

ふれあいの郷 News Letter

清水北部交流センター
2024年8月10日第32号

8月10日(土) 高橋先生による「楽しい親子料理教室」が開催されました。今回は【キーマカレー】料理して、その場でいただくという、調理の醍醐味を味わっていただきました。

初めに先生のお手本を



母も手が入ります



指導に熱が入ります



皆さん、おいしくいただきました。
高橋先生、ありがとうございました。



ふれあいの郷 News Letter

清水北部交流センター
2024年8月10日第31号

8月10日(土) 【書と生き物愛好会】の皆さんによる「孔雀の羽で書こう＝動物と文字の進化のヒミツ＝」がありました。このイベントは【子どもゆめ基金助成活動】の事業の一環として行われ、静岡、愛知、九州の大学や高校の先生3人と学生さん3人、計6人のスタッフで運営していただきました。当日は幼稚園前の子から小中学生、高齢者まで24人の方が参加しました。



さあ、いよいよ始まります。子どもたち何やら緊張気味です。





クイズの始まり この形はなんという文字でしょうか？

各テーブルで相談して付箋をはっていきました



動物の進化のクイズもありました。あっと驚く解答もありましたね。



筆にまつわるお話です 筆が出来るまでの行程も



左から 「くじゃく」「たぬき」「馬」「しか」「カワセミ」「グンケイ(しゃも)」「七面鳥」「竹」「さる」「アヒル」「ニワトリ」「ダチョウ」「ホロホロチョウ」 鳥だけでなく様々な動植物を使った筆があるものですね。



いよいよ【孔雀の羽で書いてみよう】です。





次は下敷き作りで思い思いの一文字を習字で 中には初めて筆を握ったという子も



【No. 3】



下敷きの片側、目標を考えて書きます。シールで縁を飾り付けました。





ラミネーターではりつけて世界に一つだけの下敷きが完成しました。

最後に、各チームの「孔雀の羽で書こう」の作品発表会です。



みんな真剣に聞いていました



書と生き物愛好会の皆さん、ありがとうございました。

ふれあいの郷 News Letter

清水北部交流センター
2024年8月3日第30号

8月3日(土)清水国際高校ウェルフェアの皆さんがスマホに悩む方々を対象にして、個別相談に対応していただきました。



参加者の皆さんがお帰りになるとき 「今日は良かった～」
「助かったよ」「毎月やってもらいたいねえ」と
喜んでいました。 清水国際高校ウェルフェアの皆さん、
ありがとうございました。